

第646回番組審議会報告

2020年3月3日開催

■出席委員

佐藤卓己委員長 佐藤友美子副委員長 今井美樹委員 島田智委員（書面）
太平信恵委員 津村記久子委員 東野博昭委員 細見良行委員

■毎日放送出席者

三村社長 梅本専務 木田常務 宮田常務 浜田取締役 岡田取締役
高山取締役 小林ラジオ局長 松本編成局長
高山コンプライアンス室長 菅野番組審議会事務局長

◆議事の概要

2019年度最終の審議会となるため、個別の番組の審議ではなく、
「MBSの番組・放送全般」について意見交換した。

【各委員の主な意見は次の通り】

- *水曜日深夜2時のラジオ番組「中村壺太郎のうえほんまち夜カフェ～知
的おおさか塾～」の2月のゲストは童話作家の藤田富美恵さんで、大阪
言葉から大阪を考えるとという内容。大阪弁は速くてきつみみたいに言わ
れているけれども、もともとの大阪言葉は違うと具体的に教えてもらえ
た。すごくためになる番組だ。
- *テレビ番組「生！池上彰×山里亮太」は、池上さんの解説がとても上手
で、好きな番組。生放送でメール投稿を募集していて、深夜帯というこ
ともあって、ラジオに近い双方向な感じが面白い。
- *テレビ番組「ミント！」の大吉洋平アナウンサーは、ニュースに対して
ちゃんと意見を言っていると感じる。「Newsミント！」の西靖アナ
ウンサーは、歯切れがよくて、安心して見ることができる。
- *テレビ番組「痛快！明石家電視台」は毎回、いろんなくくりでゲストが
集まるが、タレント・芸人がらみの回と、専門職やニッチなテーマに関
する一般人の回の大きく二種類ある。明石家さんまさんは、たくさんの
芸能人を前にして仕切っている番組が他にあるので、それよりも、専門

職に特化した回が好きだ。特別な職業の人の普段聞けない裏話に興味が湧く。

*ラジオ番組「茶屋町ヤマヒロ会議」の「ヤマヒロのぼやきニュース会議」という、石田英司さんが出てきてずっとニュースの話をするという回を聴いた。“徳勝龍優勝”と“桜を見る会前夜祭”という全く性格の違うニュースを取り上げていたが、気楽に聴けて世相がわかる番組。掘り下げが多くて面白いと思った。

*テレビ番組「コトノハ図鑑」は非常に面白い、他局にない番組。「へえ」がいくつも詰まっていて、得した気分になる。「かけ声のコトノハ」の回は、「いっせーの」の「イッセー」がフランス語だとは全く知らなかった。言葉をテーマにすると堅くなりがちだが、肩がこらない。アナウンサーの皆さんもロケが楽しそうだ。

*2月24日に放送されたテレビ番組「皇室アルバム60周年特別番組 知られざる天皇ご一家の素顔」。皇室を取り上げる番組はどうしても、皇室はこんなすばらしいことをしていますよという内容が多いが、髪形やカメラの話といった人間的な部分に焦点を当てて、全く違う切り口で、さすが長年追いかけているだけのことはあるなと思った。とても楽しく見させてもらった。

*テレビ番組「プレバト!!」で、初心者向けの、いい俳句の作り方を紹介していた。下五のところを「たのしいな」と置いてつくって、その「たのしいな」を季語に変えると俳句として標準よりも上のものができるというのは、教育的に優れた教え方だと思った。

以上